

『ひとり旅日和』 秋川 滝美 著 KADOKAWA (分類:Fア)

人見知りで要領の悪い日和は、気分転換にひとり旅へ。勇気を出して熱海に行ってみると、少しだけ自分の殻を破れた気がした。佐原、仙台、金沢、博多。少しずつ成長していく日和の姿に周囲の目も変わっていき…。



『彼方のゴールド』 大崎 梢 著 文藝春秋 (分類:Fオ)

野球もサッカーも知らずスポーツ雑誌に配属された明日香。彼女には、ある競技に纏わる苦い思い出が…。スポーツの舞台裏に新米記者が飛び込む! 雑誌現場のお仕事小説。『オール讀物』掲載をまとめて単行本化。



『沈黙の目撃者』 西澤 保彦 著 徳間書店 (分類:Fニ)

なぜここに、ビールのロング缶とピアマグが置いてあるんだ? 世話になった先輩の絞殺死体を前にして、塙反は頭をひねる。先輩はたしか下戸だったはずなのに…。“特殊設定” ミステリー。『読楽』掲載を単行本化。



『風神雷神 上・下』 原田 マハ 著 PHP 研究所 (分類:Fハ)

20××年。京都国立博物館研究員の彩がマカオで目にしたのは「風神雷神」が描かれた西洋絵画と「俵屋宗達」の4文字で…。「風神雷神図屏風」を軸に繰り広げられる歴史アート小説。『京都新聞』ほか連載を加筆し書籍化。



『ファーストクラッシュ』 山田 詠美 著 文藝春秋 (分類:Fヤ)

私の初恋は微笑ましいものなんかじゃなかったー。母を亡くし、高見澤家で暮らすことになった少年に、三姉妹はそれぞれに心を奪われていく。プリズムのように輝き、胸を焼く記憶の欠片たち。『文學界』掲載を単行本化。



『みちづれの猫』 唯川 恵 著 集英社 (分類:Fユ)

実家の猫に死期が近いことを母親から知らされ、私は東京から金沢に向かうが…。
「ミャアの通り道」をはじめ、猫に寄り添われ救われてきた女性たちを描く7編の短編集。『小説すばる』等掲載をまとめて単行本化。



『アウシュヴィッツのタトゥー係』

ヘザー・モリス 著 双葉社 (分類:933モ)

1942年、アウシュヴィッツ。収容所で生きのびるため、同胞に番号を刺青する役を選んだユダヤ人の男は、ある日その列に並ぶ一人の女と恋に落ちる。そして「必ず生きて、この地獄を出よう」と誓い…。実話に基づく物語。



『倒れるときは前のめり ふたたび』

有川 ひろ 著 KADOKAWA (分類:914ア)

ペンネーム変更にもつながった日々のお会いへの感謝、「コロボックル」ほか愛する本たちへの想い、ネット時代の言葉について綴った作家・有川ひろ(有川浩)のエッセイ集第2弾。小説「サマーフェスタ」「彼女の本棚」も収録。



『新聞の読み方』 池上 彰 著 祥伝社 (分類:070イ)

今こそ新聞が必要である。新聞記事の比較検証やわかりにくい記事の批判を続けてきた池上彰が、これまで以上に楽しめる新聞の読み方を紹介。池上流・活用術も公開する。『朝日新聞』連載を加筆修正し書籍化。



『1日3分痩せトレ』 澤木 一貴 総合監修 榎出版社 (分類:595イ)

なぜ太る?なぜ痩せる?失敗のないダイエットを実践するための基礎知識を解説した上で、全身運動であるスクワットとプッシュアップに加え、飽きずにトレーニングできる1日3分・12週間の日替わりエクササイズを紹介。



『クリスマスのハンドメイド BOOK』 ブティック社 (分類:594 ク)

クリスマスツリー、サンタオーナメント、ブックカバー、トナカイのグリーティングカード…。手作りのクリスマス飾りやプレゼントを紹介します。コピーして使う型紙等も掲載。ジャケット裏にルームシューズの実物大型紙あり。



『枝元なほみの今夜はおでん』 枝元 なほみ 著 技術評論社 (分類:596 エ)

おでんがあれば、それだけで満足！料理家・枝元なほみが、定番から地方ルーツのおでん、お酒にも合う大人が喜ぶおでんまで、様々なおでんレシピを紹介する。下ごしらえの方法、副菜のレシピ、おでんだね図鑑なども収録。



『高齢ドライバーに運転をやめさせる 22 の方法』

川畑 信也 著 小学館 (分類:685 カ)

ブレーキとアクセルの踏み間違い、逆走、迷子、駐車時のトラブル、人身事故…。高齢ドライバーの事故が増えている。年間 200 人の高齢ドライバーを免許返納させた認知症専門医が、家族が運転をあきらめさせる方法を伝授する。



『西原理恵子のものがたり』 西原 理恵子 著 小学館 (分類:726.1 サ)

西原理恵子による「上京ものがたり」「女の子ものがたり」「営業ものがたり」をまとめてオールカラーで収録。各ものがたりの連載当時の裏話も掲載する。



『我が相撲道に一片の悔いなし』

荒磯 寛 著 ベースボール・マガジン社 (分類:788.1 キ)

正々堂々と真っ向勝負を挑む姿が相撲ファンの心をわしづかみにした稀勢の里。現役時代は多くを語らず、黙々と土俵に上がり続けた横綱が、引退して親方となった今、波乱万丈の日々と偽らざる心の内を飾らない言葉で振り返る。



新しく入った 児童図書・YA
(11/17) 予約受付いたします！

『命のものさし』 今西 乃子 著 合同出版

(分類:461イ)

殺処分される命、食べられる命、動物園に展示される命…。動物の命の「光」と「影」に向き合い続けた公務員獣医師の目を通して、命の役割とは、命の尊厳とは何かを問うノンフィクション。殺処分された動物の写真等あり。

(小学校高学年～)

